

学習だより

大山小学校学習環境部
令和6年8月28日
第3号

◎読解力とは・・・文章を読んでその内容を理解し、解釈する力のことです。

夏休みは、宿題の丸付けや声掛け等ご協力ありがとうございました。学校では、夏休み中に学力向上に関する研修会を行いました。本校児童の課題の1つに読解力があります。読解力を高めるためには、①語彙力②文章を正しく読む力が必要です。今回は、読解力を高めるための取り組みと家庭でできるおすすめを紹介します。

①語彙力を身に付けるために、国語では次のような流れを組んで学習しています。

低学年	中学年	高学年
身近なことを表す 語句の量を増やす	様子や行動、 気持ちや性格を表す 語句の量を増やす	思考に関わる 語句の量を増やす

これを実現するために、教科書や図書室のおすすめの本などで、児童の発達段階に適した読書を通して語彙力を高めることを目指しています。



②文章を正しく読む力を身に付けるためには、主語と述語の関係や、文と文とのつながりに気をつけて読む必要があります。大山小学校でこれから意識していきたいのは「文と文とのつながりに気をつけて読む力」です。実際に例題を載せているので、お子さんと考えてみてください。

【王様の誕生日パーティー】

ある日、王様からこんな知らせが届きました。

「今度、誕生日パーティーを開くので、きっかり8人で来るように。」

町はすぐにお祝いムードになり、みんなは支度を始めました。

肉屋は「私は最高級のシャトーブリアンを持っています！」と言いました。

魚屋は「俺は今から新鮮な魚を釣ってくるぜ！」と言うなり、すぐに行ってしまいました。

しかしハリーだけは、「きっかり8人」なんて、怪しいぞ、何か企んでいるのか?と思いました。

Q. こんな知らせとは、どんな内容でしたか。

⇒この問題は、「指示する語」の内容を正しく考える問題です。正解は「今度、誕生日パーティーを開くので、きっかり8人で来るように。」となります。



①②を身に付けるために有効なのが、**読書**です。しかし本を読むだけでは流し読みになることもあります。

【読解力を高める効果のある3つの方法】

☆音読や朗読をする（目+耳や口で、一度に多くの刺激を受け取る）

☆視点を変えて読む（ごんぎつねであれば、ごん視点・兵十視点 でそれぞれ考える など）

☆読んでみて、自分の考えや感想を家族に伝える（主人公の行動への賛否・真似してみたい など）

このようなひと工夫を入れてみて、ご家庭でも取り組んでみてください。